

若桐

発行所

唐津市元町235-2
津立学窓会
唐津高等商業学校
唐津高等商業学校

第45号

令和7年9月1日発行

印刷／株式会社三光

昭和百年に寄せて

若桐同窓会会長

毛利一幸



全国の若桐同窓会の皆さん如何お過ごしでしょうか。商高七回卒業の私は、在学中の昭和四十二年に明治百年を迎えました。明治時代なんて全くリアリティがなくて遙か昔の事とは思えませんでしたが、昭和の時代は自分が多感な時間を過ごしたことも多くあり、昭和百年には感慨も一入であります。私は、昭和元年から令和七年までの百年を二十年ごとに区切れば、戦争、復興、繁栄、崩壊、再生という言葉に象徴されるのではないかと思います。ですが皆様はどのような考えでしょうか。方丈記にあるように、人の営みという

ものはまさに「久しく留まりたるためし」なく流れ変化するものであります。さて、母校は来年創立百年を迎えます。数年前恩師でもあり実高第一回卒業の辻俊夫先輩から「明治・大正の唐津」という本を託されました。この本によれば母校は、大正六年九月に唐津小学校（現在唐津市役所の講堂を借り、生徒数二十余名にて私立唐津商業補習学校として夜間授業を開講したことにより始まりました。翌七年には、教員及び生徒をそのまま引き継ぎ唐津町立唐津商業学校となり、唐津小学校長の丸山金治が校長を兼務しました。その後、生徒数は徐々に増加。大正十年三月舞鶴公園下（現在市営駐車場）にあった貯炭場が、唐津線鉄道の開通によって西唐津へ移動したため、第一応援歌「八百千の港」にあるように松浦の河辺に移転、向いにあった唐津中学（唐津東高等学校）をライバルとして野球や漕艇等で競い合うようになり、昭和四年四月母校は県立移管

を期し、帝国学士院恩賜賞を授賞した漢学者柿村重松に今に続く校歌を委嘱、やがて生徒数も五百余名となり、校舎が狭隘となったので昭和十四年、校歌作詞者柿村重松の居宅近くの現在地神の浦に移転するのですが、その前年日中戦争などで人手不足となり、生徒が新校舎造成工事を強いられ、不運にも北波多村志気から通学していた前田常任さんが土砂崩壊事故の犠牲者となりました。後年、同級生の方々が昭和五十八年十月二十九日還暦の記念事業として前田さんの殉難慰霊碑を建立されました。（碑文は令和三年版同窓会会員名簿に写真掲載）若桐同窓会は母校創立百年の記念事業として、旧姓牧原ウメコさん（商高定一回）から前田さんの地藏菩薩を創つて欲しいと多額の寄付があり、前田常任さんのご遺影をもとに地藏菩薩像を造り若桐同窓会館前の慰霊堂に安置致しました。

母校も百年を超える時代の中で様々な事がありましたが、時代がどの様に変化しても歴史の経糸には様々な事実が織り込まれておりますので私達は正しく後世に繋いでいかなければならないと思います。末尾になりましたが、若桐同窓会会則の第3条目的には「会員相互の向上親睦を図り母校の発展を助成する」とあります。同窓会の生命線は母校の存在です。母校の存在なくして同窓会の存続はありません。少子化の時代、如何に多くの中学生が母校に魅力を感じ志望してもらえるかは重要な課題であります。その課題に対処すべく在校生に対して様々な助成を行っております。今年卒業した前田ななせさんは、高校二年時に日商簿記一級に合格、三年時には税理士試験の簿記学と財務諸表論の二科目に合格されました。本人の努力もさることながら、指導した吉原恵美子先生（商高三十一回卒）の指導力とご尽力には頭が下がります。若桐同窓会は前田さんの功績に対し生徒に贈呈する最高の賞である「若桐賞」を授与致しました。正に誇れる後輩であります。また、学校長が指定した資格取得試験に合格した生徒には同窓会が受験料を還付するなどの制度も新に創設しました。

今後とも若桐同窓会は様々な助成制度を設け母校を支援していきたくと考えておりますので、会員各位におかれましては尚一層ご支援のほどお願い申し上げます。



若桐第28回ゴルフ大会のご案内

日時 令和7年10月3日(金)
場所 唐津ゴルフ倶楽部
時間 10時07分スタート
プレイ費 8,600円
(セルフ、食事付き、税込み)
キャディ付きの場合、別途3,850円追加になります。
会費 3,000円
(表彰式費用、賞品代など)
表彰式 唐津ゴルフ倶楽部(プレー終了後)優勝・飛賞多数
申込み期日 令和7年9月10日(水)まで
実行委員長 吉井 正司

事務局連絡先

〒847-0873 唐津市海岸通7182-42
井上 緑
TEL 090-1873-3458
※組み合わせ希望があれば返信ハガキにて希望者氏名をご記入ください。
※HDCPはダブルペリア方式で行います。

令和7年度本部若桐同窓会総会のご案内

日時 令和7年10月4日(土)午後2時半
場所 唐津シーサイドホテル
唐津市東唐津4丁目
TEL 0955-75-3300
議題 事業報告・決算・事業計画・予算
懇親会費 ￥6,000 (総会終了後)
年会費 ￥2,000 (未納者のみ)

※準備の都合がありますので、9月12日までに、同封のハガキにて出欠のご返事をお願いします。
※総会終了後懇親会を予定しておりますので車はご遠慮ください。
※急な中止もあります。お尋ねは、唐津商業高校同窓会事務局にお尋ねください。当日のご連絡は、唐津シーサイドにご連絡ください。

佐賀県立唐津商業高等学校若桐同窓会 会長
毛利一幸

同窓会事務局よりお知らせ 全国同窓会員の皆様へ

若桐同窓会会報「若桐」の全国全大会員への郵送を、同窓会運営費圧迫のため、終身会費及び年会費納入者のみにさせていただきます。なお、若桐同窓会会報「若桐」の掲載内容については、本校のホームページに掲載しますのでご覧ください。
(QRコードで読み取りできます。)





『唐津商業高校の伝統を土台に、さらなる成長を目指して』

校長 山下 哲司

全国各地で御活躍の若桐同窓会の皆様におかれましては、益々ご健勝のことと拝察いたします。私は、令和7年度で4年目の学校運営を仰せつかつております山下哲司と申します。皆様には、本校教育活動において物心両面から多大なる御支援と御協力を賜っておりますことに心より感謝申し上げます。本校の現状をお知らせいたします。全日制課程は、令和7年度各学年4クラス規模466名が在籍しております。今年3月卒業した生徒の進路状況は、65%が上級学校への進学、35%が地元唐津を中心に就職をしております。進学者のうち四年制大学へは33名が進学しております。国立大学3名（佐賀大学2名、滋賀大学1名）、私立大学（福岡大学6名、久留米大学6名等）です。部活動では、野球部が春の大会で私立龍谷高等学校に惜しくも負けましたが準優勝しました。1季ぶりに校長室に準優勝旗を持ってきてくれました。佐賀県高等学校総合体育大会では、男子バドミントン部と女子水泳部が団体3位、女子ソフトテニス部がベスト4入り等、結果が伴ってきており、他の部もとても良い刺激を受けて活発に活動しております。文化部では、今年3月卒業した簿記部員が、税理士試験の簿記論と財務諸表論に合格、同じく情報処理部員が、高校

生の合格率20%を切る高い難易度である経済産業省の「応用情報技術者試験」に本校初めて合格する等、それぞれの分野で活躍しております。また、定時制課程は1年〜4年生までで24名の生徒が在籍しております。現在の定時制課程は、その果たすべき社会的役割（ニーズ）が変化し多様化しております。自らのペースで学びを進めたい生徒、学校という公共の集団生活の場に自らの居場所を見出すのに時間を有し、苦勞してきた生徒が、本校教職員とともに落ち着いた雰囲気の中、確実に学びを進めております。その成果も少しずつ現れてきており、佐賀県高等学校校定時制通信制陸上競技大会女子200M競走において大会新記録で優勝し、全国大会出場する生徒や佐賀県高等学校ワープロ競技大会の速度の部に定時制から初めてエントリーし、制限時間10分間に1,298文字入力するというすごいスコアを残して上位入賞を果たし、九州大会に出場する生徒もおります。

大正6年8月に私立唐津商業補習学校として設立されて109年目、定時制課程が昭和26年4月に併設されて75年目を迎える本校は、1万9千人に迫る卒業生の先輩方が築き上げてこられた実績にしっかりと下支えされた伝統という土台があります。その環境を生かし、生徒一

人ひとりが自らの将来に夢を持ち、その実現のために誠実な態度で、唐津商業高校生としての品格を持ち、新しいことに積極的に挑戦する生徒の育成に教職員一丸となり取り組み、地域社会に有用な唐津商業高等学校として成長してまいります。引き続き、変わらぬ御支援をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、若桐同窓生の皆様のますますの御健勝と御活躍を心より祈念しております。



「校長先生が突然出席」

関東支部

吉田 広信
商高4回卒

関東支部総会は、令和6年10月に、例年同様の会場で開催となり、毛利会長はじめ本部役員、松本福岡支部長他数名等、他支部からの特別出席も多く、盛大に開催することができました。当日、受付へ山下校長先生が突然見えられ、数名の受付担当者が大いにとまどい、対応に苦慮する一幕もありました。

会報誌「若桐」に毎回掲載され、校長先生であることは理解できたのですが、役員一同、学長の出席予定を承知せず、把握していなかったのです。受付時のハプニング後、総会は式次第にしたがって進行し、校長先生からの祝辞もいただき、用意された令和7年度学校案内の配布もありました。

懇親会となり、飲み物も入り、賑やか一色となり、校長先生との歓談も盛り上がり、特に令和6年卒業の浜口剛君は、感激で紅潮しつつ校長先生と立ち話しながら写真に納まり、大満足の表情でした。

関東支部では、平成22年の第52回総会に当時の円城寺教頭先生、若桐事務局の石崎先生が出席され、それ以前までは毎総会のたびに、校長・教頭・進路指導主事等の先生が出席されていたのですが、学校側の負担を考慮して、以降の出席をいただかなかったこともあり、校長先生の突然の出席に会場は大いに盛り上がりしました。

校長先生は、本来の用向きのため中途退席されましたが、大変ありがたいパフォーマンスでした。

予定の3時間も順調に進行し、名残り尽きない総会・懇親会でした。

「若桐同窓会関西支部」

関西支部

森 茂

商高5回卒

昨年も、11月9日(土)に総会、懇親会を心齋橋中華飯店大成閣にて行いました。今回は本部の方のスケジュールと重なり会員のみ20名の開催となりました。総会の司会を中野さんにして頂き、1時間程度で終了、続きまして懇親会。昭和34年卒業の伊藤徹男さんの乾杯に始まり恒例のビンゴゲーム、役員の皆さんに知恵を絞った景品の数々を用意して頂き、おいが先ばいとか言いながら楽しく行いました。楽しいときは九州弁が出ますね、ひと時食事を取り、次はのど自慢、カラオケタイム、2〜3名のところが倍近い方の参加でした。伊藤先輩のうまい進行のおかげです。その後、校歌、応援歌、高校三年生を歌い、昭和40年卒業中山利則さんの中締めで、終了しました。

その後、自由参加で、卒業生の店、寿司から津で2次会を行い、楽しい時間を過ごし、また来年会いましょうを合言葉に散会しました。

ちなみに、今年のお土産は、商業のドレッシングと化粧石鹸でした。



「福岡支部事務局長」

福岡支部

瀬戸 雅生

昭和44年卒業

福岡支部では毎年1回の懇親会を実施しています。新型コロナウイルス前は、新春懇親会として1月が定例となっていました。が、諸般の事情から昨年度同様の2月実施となりました。各学年幹事の方々のご尽力、ご協力のおかげで、2月16日(日)に福岡市の福新楼にて、毛利会長をはじめ、校長先生、本部役員の方々のご列席をいただき、総勢63名の参加を得て盛大に開催することができました。

その中でも昭和43年卒業生の方々においては21名という大勢の参加者があり、唐商健児の意気込みと圧倒的な団結力を感じさせられました。

毛利会長の挨拶では、若桐同窓会の更なる発展について強い意欲を感じ、山下校長先生からは新しい視点・観点からの唐津商業高校の現状や今後の展望等、貴重な話を拝聴することができました。

思い出話が尽きないなか、締めはやはり校歌と第二応援歌です。応援歌の巻頭言を、力強く声高らかに披露された最古参の大先輩、また、この日のために楽器の伴奏を練習、披露された最も若い女性等、例年にも増して、一段と盛り上がりを感じた場面でした。皆が肩を組み、声を張り上げ歌いながら、それぞれに高校時代の懐かしい場面が思い出されたことでしょう。

同窓会というのは本当に素晴らしい！と最も感じる時でもあります。この贅沢な、幸せな時間をもっと多くの同窓生の方々と一緒に過ごしたいと強く願っています。

来年も元氣にお会いしましょう！多数のご参加をお待ちしております。最後になりますが、今回は2時間という時間の制約のなか、非常に意義のある開催にご尽力いただいた各学年幹事の皆様に心から感謝申し上げる次第です。



「古希を祝う同窓会」

古賀 一也

商高10回卒

長崎荘にて同窓会を開催しました。今回も県内はもとより、遠くは、千葉、神奈川、大阪、兵庫、愛媛、群馬と各地より47名の出席があり、千葉から参加の西村千恵子(旧姓：小田)さんの乾杯で始まりしました。

還暦、65才、そして今回、古希と同窓会を開催し、懐かしさと近況報告等で、宴会も盛り上がり、二次会へと流れて行き、カラオケでまた盛り上がり、あつという間に時間が過ぎ、「健康で」、「元気で」、を誓い合い最後に万歳三唱でお開きとなりました。

今回は、安岡みどり(旧姓：中島)さんが、出席者全員にクラブトバンドで作ったバスケットを準備してくれて、最高の記念品となり、持ち帰ってくれました。

今回も、世話をしてくれた15名の皆さんありがとうございました。また、同窓会の開催により、新たに連絡が取れ、交流があると感じ感謝です。



挑戦する生徒を応援します！ 若桐同窓会

「検定資格取得奨励助成金」

夢を力に!!
頑張るあなたを
応援します!!

資格取得に意欲をもって挑戦する生徒を応援します。
次の資格に合格した場合に受検料を援助します。

受検料の100%を助成

日本漢字能力検定 2級以上
実用英語技能検定 2級以上
日商簿記検定 1級
全経簿記検定 上級
基本情報処理技術者試験
韓国語能力試験 4級以上

受検料の50%を助成

実用英語技能検定 準2級
日商簿記検定 2級
ITパスポート
秘書検定 2級
全商検定1級3種目以上合格
韓国語能力試験 3級



..... 進路に向けての取り組み

本校の進路支援部主催『進路講演会』の実施

講師を招いて6月17日(火)に3年生を対象として進路講演会が行いました。就職・進学に向けての面接指導をしていただき、実践も交えて面接で重要なことを学ぶことができました。

唐津商業PR動画
配信中!



部活動

運動部・文化部ともに盛んに活動し、力を合わせ高い目標に向かっていきます。
商業系の部活動もあり、難易度の高い資格取得に挑戦します。

体育部 水泳/バスケットボール/女子バレーボール/ソフトテニス/剣道/弓道/野球/
女子ソフトボール/バドミントン/サッカー/卓球/総合体育部(陸上・ヨット・
ローイング等)

文化部 書道/吹奏楽/情報処理/
簿記/広報/茶道

全日制 令和6年度実績

水泳部	佐賀県高等学校総合体育大会	女子総合	第3位
		女子4×400mフリーリレー	第3位
		女子4×200mフリーリレー	第3位
		女子50m自由形	第3位
		女子50mバタフライ	第3位
		女子100m自由形	第3位
		女子200m自由形	第3位
		女子200m個人メドレー	第2位
		女子400m自由形	第3位
	佐賀県冬季水泳競技大会	女子総合	第2位
		女子50mバタフライ	第1位
		女子50m自由形	第2位
		女子100m自由形	第2位
		女子100mバタフライ	第2位
		女子50m自由形	第3位
		女子400m自由形	第3位
		男子400mバタフライ	第3位
野球部	第154回九州地区高校野球大会県予選(九州大会ベスト4)		第2位
	第156回九州地区高校野球大会県予選		第2位
ソフトボール	佐賀県高等学校総合体育大会		第3位
	全九州公立高等学校研修大会		第1位
バドミントン	佐賀県新人体育大会バドミントン競技	男子ダブルス	第3位
	佐賀県高等学校生徒バドミントン学年別大会	1年生個人	第3位
弓道部	佐賀県弓道学年別大会中学3年・高校1年の部	男子団体	第3位
	佐賀県弓道連盟会長杯	女子個人	第3位
		男子個人	第3位

書道部	佐賀県高等学校総合文化祭書道部門		秀作
	佐賀県高等学校席書大会		秀作
	佐賀県高等学校臨書展		秀作
簿記部	第40回簿記競技大会個人(全国大会出場)	団体	第2位
		個人	第1位
情報処理部	商業技術競技会	プログラミング競技 団体	第3位

定時制 令和7年度実績

陸上部	佐賀県高等学校定時制通信制体育大会4種目(全国大会出場)	女子総合	第3位
		女子100M	第1位
		女子100M	第3位
		女子200M	第1位
卓球部	佐賀県高等学校定時制通信制体育大会	女子800M	第1位
		男子団体	第2位
ワープロ	佐賀県高等学校ワープロ競技大会(九州大会出場)	女子団体	第3位
		速度部門個人競技	県代表



令和6年度【一般会計】決算書

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

佐賀県立唐津商業高等学校
若 桐 同 窓 会

収入の部

【単位：円】

項目		予算額	決算額	差引額	摘 要
1	前 期 繰 越	6,177,597	6,177,597	0	前年度より
2	通 常 会 費	400,000	384,000	△ 16,000	郵 2,000 × 175 名 = 350,000 直接 2,000 × 17 名 = 34,000
3	終 身 会 費	100,000	0	△ 100,000	
4	生 徒 納 入 金	5,278,500	5,341,000	62,500	全日制生徒納入金合計 5,241,700 定時制生徒納入金合計 189,000 ※転学、退学者分返金 △ 89,700 5,341,000
5	雑 収 入	903	3,730	2,827	預金利息
合 計		11,957,000	11,906,32	△ 50,673	

支出の部

【単位：円】

項目		予算額	決算額	差引額	摘 要
1	事 業 費	3,590,000	1,920,991	1,669,009	
	会 報 印 刷 費	1,200,000	263,480	936,520	会報・はがき印刷・送料
	旅 費	650,000	410,990	239,010	会長旅費、支部総会出席旅費
	渉 外 費	500,000	160,000	340,000	支部総会寸志
	運 営 補 助 費	500,000	420,000	80,000	本部・関東・関西・福岡
	通 信 費	150,000	39,698	110,302	切手・はがき等
	会 議 費	400,000	575,070	△ 175,070	役員会・入会式・総会及び会場費
	雑 費	120,000	40,772	79,228	残高証明書・郵便局手数料
	消 耗 品 費	50,000	10,981	39,019	事務用品
	印 刷 費	20,000	0	20,000	
2	母 校 後 援 費	1,000,000	1,065,460	△ 65,460	全国大会・九州大会餞別等、検定資格取得助成金
3	慶 弔 費	200,000	112,080	87,920	
	慶 弔 費	100,000	10,000	90,000	香典
	記 念 品 料	100,000	102,080	△ 2,080	卒業記念品
4	名 簿 印 刷 費	0	0	0	
5	記 念 事 業	500,000	500,000	0	記念事業会計へ
6	一般会計積立金	2,900,000	2,880,000	20,000	一般会計積立金会計へ
7	若桐会館運営費会計	550,800	540,000	10,800	全日 1,200 × 450 名 = 540,000 若桐会館運営費会計へ
8	会館改修費積立金会計	1,514,700	1,485,000	29,700	全日 3,300 × 450 名 = 1,485,000 会館改修費積立金会計へ
9	予 備 費	1,701,500	0	1,701,500	
合 計		11,957,000	8,503,531	3,453,469	

収入金額 (11,906,327)－支出金額 (8,503,531)＝次期繰越 (3,402,796)

○卒業生の進路（過去5か年間）

※ R6 から進学就職者は就職に含む

項 目			卒業 者数	進 学 者			就職者	自営業 家事手伝	その他
卒業 年月	学科	性別		大学	短大	専門学校 各種学校			
令和2年 3 月	商業	男	44	6	1	15	22	0	0
		女	72	2	4	20	45	0	1
	会計	男	9	5	0	2	2	0	0
		女	30	2	1	14	13	0	0
	合 計		155	15	6	51	82	0	1
令和3年 3 月	商業	男	50	14	0	11	25	0	0
		女	65	1	4	31	28	0	1
	会計	男	16	4	0	5	7	0	0
		女	24	6	3	8	7	0	0
	合 計		155	25	7	55	67	0	1
令和4年 3 月	商業	男	49	9	1	19	20	0	0
		女	70	5	9	30	26	0	0
	会計	男	15	3	0	7	5	0	0
		女	24	7	1	8	8	0	0
	合 計		158	24	11	64	59	0	0
令和5年 3 月	商業	男	54	12	0	19	23	0	0
		女	52	3	7	23	18	0	1
	会計	男	12	5	0	3	4	0	0
		女	28	3	1	6	18	0	0
	合 計		146	23	8	51	63	0	1
令和6年 3 月	商業	男	36	6	0	13	16	0	1
		女	42	0	3	19	20	0	0
	会計	男	14	5	0	7	2	0	0
		女	25	9	2	11	3	0	0
	合 計		117	20	5	50	41	0	1

令和6年度 進路状況

進学先一覧

学 校 名	男	女	学 校 名	男	女
滋 賀 大 学	1	0	専門学校福岡ビジネス・アカデミー	0	2
佐 賀 大 学	1	1	専門学校福岡ビジュアルアーツ・アカデミー	0	1
朝 日 大 学	0	1	専門学校福岡ホスピタリティ・アカデミー	0	1
九 州 産 業 大 学	1	1	専門学校日本デザイナー学院九州校	0	1
九 州 情 報 大 学	3	0	福岡 ECO 動物海洋専門学校	0	2
久 留 米 大 学	6	0	福岡医健・スポーツ専門学校	2	0
国際医療福祉大学	1	0	福 岡 医 療 専 門 学 校	2	1
筑 紫 女 学 園 大 学	0	1	福岡医療秘書福祉専門学校	0	2
中 村 学 園 大 学	0	1	福 岡 こ ど も 専 門 学 校	0	2
日 本 経 済 大 学	2	0	福岡市医師会看護専門学校	0	2
福岡国際医療福祉大学	0	1	福岡歯科衛生専門学校	0	2
福 岡 大 学	5	1	福岡情報ITクリエイター専門学校	1	0
熊 本 学 園 大 学	1	0	福岡スクールオブミュージック&ダンス専門学校	0	1
東海大学 熊本キャンパス	1	0	福 岡 調 理 師 専 門 学 校	0	1
西 九 州 大 学	0	3	福岡天神医療リハビリ専門学校	1	0
長 崎 外 国 語 大 学	0	1	福 岡 美 容 専 門 学 校	2	1
西九州大学短期大学部	0	1	福岡南美容専門学校	0	1
長 崎 短 期 大 学	0	1	福岡理容美容専門学校	0	2
東 放 学 園 専 門 学 校	0	1	アイ・ビービューティーカレッジ	0	1
東京 CPA 会計学院 熊本校	1	0	医療福祉専門学校 緑生館	0	1
KCS 福岡情報専門学校	1	1	唐津ビジネスカレッジ専門学校	5	0
麻生情報ビジネス専門学校福岡校	4	2	九州国際情報ビジネス専門学校	2	0
大村美容ファッション専門学校	0	1	武雄看護リハビリテーション学校	2	2
専門学校麻生リハビリテーション大学校	1	1	唐 津 看 護 専 門 学 校	0	3
専門学校福岡デザイナー・アカデミー	0	1	エッジ国際美容専門学校	1	0

就職先一覧

○県内

進 路 先	男	女
医療法人至誠堂宇都宮病院	0	1
独立行政法人 海技教育機構	0	1
医療法人 松籟会 河畔病院	0	1
唐 津 信 用 金 庫	1	0
唐 津 市 役 所	1	1
唐 津 土 建 工 業 (株)	0	1
唐津農業協同組合	0	3
唐津バルブ工業(株)	1	0
社会福祉法人 唐津福祉会	0	1
(株)唐津プレシジョン	2	0
(株) 岸 本 組	0	1
(株) 共 進 テ ッ ク	1	0
(有) 玄 洋	1	0
社会福祉法人恩賜財団 済生会唐津病院	0	1
佐賀トヨタ自動車(株)	0	1
佐賀県商工会連合会	0	1
ニ シ ハ ツ (株)	0	2
日本郵便(株) 九州支社	1	0
(株) ブ ル ー ム	1	0
ポラテック九州(株)	1	0
医 療 法 人 ま す ら お	0	1
松 浦 通 運 (株)	1	0
株式会社リョーユーパン 唐津工場	0	1
(株) ワ イ ビ ー エ ム	1	0
本 州 印 刷 (株)	0	1

○福岡

進 路 先	男	女
伊都ゴルフ土地株式会社	0	1
九州旅客鉄道(株)	1	0
(株)ザ・クイーンズヒルゴルフ場	0	1
㈱ジェイアール西日本フードサービスネット	0	1
トヨタ自動車九州(株)	1	1
(株) に し け い	0	1
日清紡マイクロデバイス福岡(株)	1	0
日本製鉄(株)九州製鉄所 八幡地区	1	0

○中京

進 路 先	男	女
トヨタ自動車 株式会社	1	0

○関東

進 路 先	男	女
株 式 会 社 杉 孝	1	0

○その他地区

進 路 先	男	女
リソル(株)ホテルリソルトトリニティ那覇	0	1
横 浜 冷 凍 (株)	1	0



インターネットショッピングモール 「からつ学美舎」は17年目を迎えました。

「からつ学美舎」は社長をはじめ、社員すべてが高校生。令和7年度は17代目の社員たちが運営を担っています。インターネットによる活動だけでなく、県内外にて販売実習を行ったり、オリジナル商品を開発したりと、活動の場を広げています。本校生が開発したオリジナルブランド「松ゆるる」シリーズが唐津市ふるさと納税のお礼の品としても採用されるなど、本校生の活動が高く評価されています。

。 企 業 理 念 。

Statement：想像を超え、新たな挑戦へ

Mission：誠実さと品格を持って、様々な事に挑戦し、人々に活力と笑顔を提供します。

Value：地元の人々との繋がり 伝統の継承と新たな発展 地元高校生の活力

Principle：「凡事徹底」「常に挑戦し、進みます」「目配り、気配り、心配り」

「地元に誇りを持ち、誠実さを持って行動します。」



17代目「からつ学美舎」幹部



オリジナル商品の
美味eatドレッシング1本450円



高校生の運営する
ショッピングモール

URL <http://karatsu.manabiya.co.jp>

E-mail karatsu@manabiya.co.jp

★現在、新商品を開発中です。乞うご期待ください！

からつ学美舎

Q 検索

Click here !

QRコード

